

新説桃太郎グループ・ワークショップ

主体性と創造性の醸成ソーシャルゲーム

ファシリテーター

アチーブ人財育成株式会社

講師／キャリア・コンサルタント: 諫山 敏明

監修／NPO 法人フィンランド式人材育成研究所



氏名

資料 - 「昔話・桃太郎」

昔々、あるところに、子供のいない老夫婦が住んでいました。

あるとき、おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に行きました。

おばあさんが川で洗濯をしていると、川の上流からどんぶらこ、どんぶらこと大きな桃が流れてくるではありませんか。

おばあさんは慌ててその桃を拾い上げ、家へ持って帰りました。

その日の晩、おばあさんは薪を背負って帰って来たおじいさんに大きな桃を見せ、さっそく食べてみることにしました。

おばあさんが包丁で桃を切ろうとしましたが、突然桃が割れて中からかわいい男の子が生まれたので、おじいさんとおばあさんはびっくりしてしまいました。二人の間には子供がいなかったため、桃から生まれた子に「桃太郎」と名付け、大切に育てました。その後、桃太郎は瞬間に大きくなり、たいそう賢く力持ちの青年になりました。

あるとき、鬼ヶ島に住んでいる鬼たちがたびたび村にやってきて悪さをしていることを聞いた桃太郎は、おじいさんとおばあさんの前で両手をつき、鬼ヶ島へ鬼退治に行きたいということを申し出ました。二人はまだ若い桃太郎を心配し鬼退治は無理だと言いましたが、頑なな桃太郎の態度に根負けし、仕方なく鬼ヶ島へ行くことを許しました。

鬼退治に出かける日、おばあさんとおじいさんは桃太郎に新しい着物や鎧、刀、日本一と書いた旗などを持たせました。また道中でおなかが空いた時のために、特製のきびだんごも用意して持っていかせました。

桃太郎が村はずれまで行くと、一匹のおなかを空かせた犬が歩いていました。犬が桃太郎に「どこへいくのか」と尋ねるので、「鬼退治に行く」と答えると、犬は「腰につけたきびだんごを1つくれたら家来になってついて行こう」と言いました。そこで桃太郎はきびだんごを1つ与えて家来にしました。山の方へ行くと今度はキジがやってきたので、きびだんごを1つやって家来にしました。2匹の家来を連れて旅を続けていると、今度はサルがやってきたので、またきびだんごを1つやって家来にしました。

やっとのことで鬼ヶ島に辿り着いた桃太郎と3匹の家来は、さっそく周囲の偵察を始めました。しばらくすると、上空から降りてきたキジが「鬼たちは宴会の最中だ」というので、桃太郎たちは鬼たちが酔って寝静まるのを待つことにしました。鬼たちが寝静まった後、桃太郎は「我こそは日本一の桃太郎なり！」と叫びながら、鬼たちの寝床に突入しました。突然の奇襲に驚いた鬼たちは慌てて桃太郎たちに立ち向かいましたが、次々と鬼をやっつける桃太郎と縦横無尽に攻撃する3匹の家来の活躍によって、鬼たちはあっという間に降参しました。

その後、降参した鬼たちは今までの罪を謝り、お詫びとして桃太郎に今まで奪った金銀財宝をすべて返しました。

桃太郎はその金銀財宝を村へと持って帰り、おじいさんやおばあさんの祝福を受けながら、その後みんなが幸せに暮らしました。

— 終 —

実習 - 「新説の桃太郎」の物語をメンバー全員で考える

【グループ・ワークショップのメリット】

新卒採用の選考の過程でグループワークの実施を検討されている企業様も多いと思います。

グループワークを研修で実践するメリットは…

- ・メンバー間でコミュニケーションスキルが身に付きます。
- ・自分の仕事に落とし込んだ類似体験ができます。
- ・ディスカッションに比べて結果が見える化でき、メンバーから多くの「気づき」を得ることができる。
- ・自主性と創造性が身に付く。などが挙げられます。

【課題】

チームで昔話の桃太郎のニューバージョンを創ってください。運営要領は次のとおりです。

1.原則として7名で実施する。

7名に満たない場合は7名になるように誰かが2人分で調整ください。

7名を超える場合は特に気にせずそのまま実践してください。

2.桃太郎の役は以下の通りとする。(7役)

- A.桃太郎 氏名：
- B.おばあさん 氏名：
- C.おじいさん 氏名：
- D.鬼 氏名：
- E.さる 氏名：
- F.きじ 氏名：
- G.いぬ 氏名：

3.メンバーは「**相談なし**」で自分の役柄を選びます。ポストイット紙に役柄を書いて伏せてください。

4.「いっせーのーせ」で役柄を発表します。その後、名札の上に役柄を書いたポストイットを貼ります。

5.配役が決定したらそのメンバーで新しい桃太郎のストーリーを考えてください。

例：桃太郎が2人いる場合、どんなストーリーなのか？

例：鬼がいない場合、どんなストーリーなのか？

例：おばあさんが3人だとどんなストーリーなのか？

実習 – 「新説の桃太郎」の物語をメンバー全員で考える

《グループ・ワークショップ／メモ》

実習 - 「新説の桃太郎」の物語をメンバー全員で考える

《振り返り》

記入日： _____

氏名： _____

1. 今回の実習で、あなたは…、

1) どの程度、グループに参加している実感がありましたか？

_____ _____ _____ _____

全くなかった 少しなかった わからない 少しあった 十分あった

2) どの程度、グループはコンセンサスができたと思いますか？

_____ _____ _____ _____

全くなかった 少しなかった わからない 少しあった 十分あった

2. 討論の際のプロセスで気づいたことや、あなたが意識的に働きかけたことは何ですか？

3. グループ討論の中で、他のメンバーの言動で気づいたことは？

またそれらが、グループやあなたにどのような影響を与えましたか？ 気づいたことを列挙してください。

《誰の》

《どのような言動が、どのような影響を》

_____ :

_____ :

_____ :

_____ :

_____ :

_____ :

4. この実習を通して、気づいたり学んだりしたことはなんですか？